

社協だより



洞爺湖町寄付金付き ピンバッジが完成しました

1個500円



「走る洞龍くん」

毎年10月1日より始まる赤い羽根共同募金活動に先駆け、2020年度版寄付金付きピンバッジ（洞爺湖町限定）が完成しました。

今年は例年5月に開催される「洞爺湖マラソン」をイメージし、洞爺湖町のご当地キャラクター「洞龍(とうろん)くん」が走っているデザインとなっております。

500円の募金の内、製作費を差し引いた金額が地元の赤い羽根共同募金の募金となりますので、ご協力の程、よろしくお願いいたします。



赤い羽根サポーター宣言！

洞爺湖町議会議員会及び洞爺湖町民生委員児童委員協議会、洞爺湖町役場、伊達信用金庫虻田支店、洞爺湖町商工会の皆様へ、寄付金付きピンバッジによる募金のご協力をいただきました。多くのご支援ありがとうございました。



洞爺湖町議会議員会の皆さん



洞爺湖町民生委員
児童委員協議会の皆さん

バッジ取り扱い先

- ◇社会福祉協議会本所・支所
 - ◇洞爺湖温泉観光協会様
 - ◇道の駅 とうや湖 様
 - ◇道の駅 あふた 様
- (カプセルトイマシン)



発行：社会福祉法人 洞爺湖町社会福祉協議会

本所：〒049-5604 虻田郡洞爺湖町栄町63番地1 健康福祉センターさわやか内
 電話76-4363 FAX76-4368 メール toyako-sha.abuta@jupiter.ocn.ne.jp
 洞爺支所：〒049-5802 虻田郡洞爺湖町洞爺町132番地2 洞爺ふれ愛センター内
 電話82-5185 FAX82-5895 メール toyako-sha.tsutsuji@theia.ocn.ne.jp
 ホームページ：http://toyako-shakyo.org

社協だよりは町民の皆様からの「社協会費」と「赤い羽根共同募金助成金」を活用して発行しています。





《 令和元年度 収支決算 》

収入の部 (単位:円)			支出の部 (単位:円)		
科目	決算額	備考	科目	決算額	備考
会費収入	3,067,300	一般、賛助	人件費支出	48,621,465	事務職 5名 介護職 7名 パート11名
寄付金収入	837,465	福祉事業を目的に	事業費支出	12,489,226	各事業運営費
経常経費補助金収入	35,355,679	補助金	事務費支出	3,080,105	法人関係事務経費
受託金収入	8,732,063	受託事業人件費	貸付事業等支出	945,000	福祉金庫29件
事業収入	3,421,350	利用料	共同募金配分金支出	915,300	福祉協力校助成事業他
貸付事業等収入	1,093,000	福祉金庫35件	助成金支出	3,447,900	長寿まつり助成
共同募金配分金収入	1,525,057	赤い羽根、歳末	負担金支出	352,300	道社協・デイヘルパー他
介護保険収入	15,095,792	ホームヘルプ デイサービス	サービス区分間繰入金支出	751,000	法人、共募
雑収入・受取利息配当金収入	101,120	各団体事務経費 (7団体)	雑損失	100,000	徴収不能金
負担金収入	73,125	はつらつポイント	施設整備等支出	105,840	パソコン1台
サービス区分間繰入金収入	751,000	地域福祉、法人 ポラセン	積立資産支出	581,340	退職共済積立
施設設備等収入	—	—	当期末支払資金残高	4,653,531	—
積立資産取崩収入	—	—	収入合計	76,043,007	—
前期末支払資金残高	5,990,056	—	支出合計	76,043,007	—
収入合計	76,043,007	—	支出合計	76,043,007	—

《 福祉サービス 》

- ・移動支援サービス 1,745件 ・配食サービス 1,135食
- ・車椅子レンタル 13台 ・ふれあい交流会 609名
- ・ホームヘルプサービス 1,605名 ・デイサービス 1,336名

《 福祉事業 》

- ・長寿まつり開催助成 1,957名 ・歳末助け合い見舞金贈呈 19世帯19名
- ・65才以上名簿作成 ・一般募金社協配分事業 総額1,328,757円(5事業)
- ・社協広報誌 7月・9月・1月・3月発行(年4回)・はつらつ号 偶数月発行(年6回) 各(町回覧にて全戸配布)4,100世帯
- ・生活福祉資金貸付相談 年間11件 ・福祉金庫貸付相談 年間29件 貸付29件
- ・地域包括ケア会議への参加・周知協力 ・地域包括ケアシステム会議への参加
- ・ボランティア研修会兼福祉委員研修会(新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止)
- ・はつらつポイント事業(登録:16事業、ポイント手帳交付者 118名) ポイント交換数 79名 5ポイントで500円の商品券と交換(Aマート・ウロコ)
- ・手助け隊事業(ボランティア登録数32名、活動延べ数 754回) 活動者座談会9月開催(14名) ・コグニの集い開催(毎月第3木曜日)
- ・はつらつ楽習!脳健康教室虹田地区(5ヵ月)受講修了者12名・サポーター5名 洞爺地区(5ヵ月)受講修了者 5名・サポーター3名
- ・ペットボトルキャップ収集事業 搬送1回(日輝通商(株)小牧工場)501kg 2,705円



令和2年度洞爺湖町社会福祉協議会事業計画と収支予算
《基本理念》
『やさしさあふれる健康福祉のまちづくり』

《 重点項目 》

- 「第2期洞爺湖町地域福祉計画」に基づき、超高齢化社会に対応した福祉施策の推進と、地域に暮らす高齢者世帯、独居、認知症などの方々が、安心・安全な生活を送れるよう、地域住民やボランティアの皆様と協力し、一緒に支え・見守り合える地域づくりを目指すとともに、地域・行政との連携を強化し、地域福祉を担う体制づくりを推進します。
- 介護保険事業は、利用者に求められるサービスを第一に、経営環境並びに職員の資質向上等に努め、安定的な介護サービスの提供に努めてまいりますが、事業の安定運営に欠かせない「介護職員並びに看護職員」の確保が大きな課題となっています。
- 平成30年度に開始した「はつらつ楽習!脳健康教室」は、認知症予防対策としての効果が高いことから、高齢者がより参加しやすい形態を工夫すると共に、「介護予防」の重要性について、引き続き、町民に対する啓蒙周知を図ってまいります。
- ボランティア事業としての「手助け隊事業」及び「はつらつポイント事業」は、町民に定着してきましたが、事業を担うボランティアの高齢化及び人材の不足が危惧されています。このような現状から、これからも、町内に潜在するマンパワーの発掘を促進し、事業の推進体制の安定化に努め、きめ細やかなサービスを提供するための体制整備を図ってまいります。
- 2000年有珠山噴火から21年目を迎え、災害時の復旧・復興における、ボランティア受入体制の整備が急務となっており、「洞爺湖町地域防災計画」に基づき、社協として災害ボランティアセンターマニュアルの策定など災害時の体制整備を推進します。
- 町民に信頼され頼られる社会福祉協議会を目指し、地域福祉課題を受け止め、その解決を図ることを使命として、役職員がともに課題を共有したうえで研鑽に努め、福祉のまちづくりの実現を目指します。

《 実施事業 》

1. 福祉サービスを利用しやすい仕組みづくり (基本目標1)

- ◆相談支援体制の整備 ◆ 総合相談の受付
- ◆情報提供の体制の充実 ◆ 社協だより等による情報発信及びホームページの充実 ・「はつらつ号」によるボランティア情報等の発信
- ◆福祉サービスの充実 ◆ 移動支援体制の充実・配食サービス事業(受託事業) ・介護保険事業の実施(デイサービス・ヘルパー)
- ◆介護予防事業としての認知症予防対策(はつらつ楽習 脳健康教室)の実施
- ◆室蘭市成年後見センターとの連携による認知症高齢者の擁護 ・日常生活自立支援事業への取り組み
- ◆福祉金庫貸付事業 ・生活福祉資金貸付事業(北海道社協)への協力
- ◆赤い羽根共同募金による福祉活動推進(各小中学校への活動支援・各自治会への活動支援)
- ◆歳末見舞金配分事業の促進支援(歳末見舞金の交付基準の見直し)

2. 安心して暮らせる環境づくり (基本目標2)

- ◆支え合える関係づくり ◆ 高齢者の実態把握 ・手助け隊事業の充実強化
- ◆安心安全を支える体制づくり ◆ 福祉委員の充実 ・「鍵預かりサービス事業」の周知啓発 ・災害ボランティアセンター運営マニュアル策定

3. ふれあいとつながりの場所づくり (基本目標3)

- ◆住民のつながる場所づくり ◆ ふれあい交流会の開催 ・長寿まつり等に対する支援 ・コグニの集いの開催
- ◆サロン活動運営に対する助言及び新規開設に向けた啓蒙啓発

- ◆地域における連携体制づくり ◆ 福祉関係団体との情報共有の推進

4. 福祉を支える人づくり (基本目標4)

- ◆福祉意識向上の体制づくり ◆ ボランティア研修会の開催 ・ボランティア人材の発掘及びボランティア登録の促進
- ◆ボランティアセンター活動の活性化と啓蒙啓発 ・福祉関係団体等との連携強化



《 令和2年度 収支予算 》

収入の部 (単位:円)			支出の部 (単位:円)		
科目	予算額	備考	科目	予算額	備考
会費・寄付金収入	3,195,000	一般・賛助寄附金	人件費支出	55,080,000	事務職6名 介護職6名 パート11名
経常経費補助金収入委託金収入	47,359,000	町補助金 道・町受託金	事業費・事務費貸付事業支出	17,703,000	各事業運営費 消耗品・貸付
事業・貸付事業収入	5,349,000	利用料・償還金	共同募金配分金支出・助成金	4,580,000	消耗品、広報
介護保険収入共同募金配分金収入	20,208,000	ヘルプ・デイ 赤い羽根・歳末	負担金支出	355,000	道社協外
雑収入・受取利息配当金負担金	143,000	団体事務費 介護予防負担金	サービス区分間繰入金 積立資産支出	1,724,000	法人・共同募金
サービス区分間繰入金 積立資産取崩し収入	3,188,000	福祉事業・ポラセン・ 福祉金庫	収入合計	79,442,000	—
収入合計	79,442,000	—	支出合計	79,442,000	—

令和2年度表彰 おめでとうございます

洞爺湖町老人クラブ連合会

＝洞爺湖町老人クラブ連合会会長表彰＝

【六区寿会】 松本 秀男 様

【入江クラブ】 加藤 眞春 様 藤川 英典 様
山田 晃 様 畑山 誠典 様

【かっこうクラブ】 佐藤 和夫 様 夏目 與市 様

【洞爺湖温泉友遊クラブ】 畠山 典子 様 田鍋 静子 様
土井美栄子 様 竹田 幸子 様 渡部 悦子 様

＝胆振地区老人クラブ連合会福祉功労者表彰＝

【入江クラブ】 小松 都子 様 楽木 信子 様

【成香明大クラブ】 青野 満子 様

洞爺湖町自治会連合会

5月27日、
当連合会が、北
海道町内連合会
「優良連合組織
表彰」を受賞し
ました。



この表彰は、一人の不幸もみのがさないまち
づくり運動や、安全・安心な町内会活動などの
推進の継続が認められた連合会に贈られるも
ので、道町連より表彰状が授与されました。

新評議員を紹介します

この度新たに就任した社会福祉協議会評議員を紹介します。
よろしくお願ひいたします。

【評議員】	横山 アイ子 さん
-------	-----------

たくさんのご寄付ありがとうございました

マスクのご寄付

～アオバ薬局様～

6月26日、アオバ薬局様
より、不織布マスク 1,000
枚のご寄付をいただきました。
お寄せいただいたマスクは、
本事業の趣旨に沿い、
広く福祉事業活動のために活用させていただきます。
温かいご支援ありがとうございました。



～とうや湖レクリエーションクラブ様～

6月29日、とうや湖レクリエーションクラブ様
より、洞龍くんのマーク付き手作りマスク 120
枚のご寄付をいただきました。お寄せいただいた
マスクは、町内の在
宅サービス関係者に
配布致しました。
たくさんのご厚志
ありがとうございました。



◎寄付金◎

匿名 100,000 円



◎古切手◎

青山 伸子 様 矢野 孝典 様 坂井 千枝 様
福井 政吉 様 デイサービスさくら家 様
虻田郵便局 様

◎リングブル◎

坂上 昭郎 様 谷 良男 様 後藤 保子 様
下妻 末乃 様 芦原 正雄 様 亀田 信子 様
矢野 孝典 様 鈴木 恵子 様 沼田 盛昭 様

◎ペットボトルキャップ◎

佐藤 義昭 様 佐藤 仁美 様 正源 なみ子 様
坂上 昭郎 様 本間 幸雄 様 杉本 輝明 様
下妻 末乃 様 後藤 保子 様 渋谷 幸子 様
米山 光彦 様 矢野 孝典 様 佐藤 壽 様
芦原 正雄 様 亀田 信子 様 谷 良男 様
鈴木 恵子 様 坂井 千枝 様 境 慶子 様
沼田 盛昭 様 中野 陽菜 様
道南重建工業 様 虻田郵便局 様

◎物品◎

鈴木 文子 様 (雑巾 25 枚)
アオバ薬局 様 (不織布マスク 1000 枚)
とうや湖レクリエーションクラブ 様
(手作りマスク 120 枚)



※令和2年3月2日～令和2年6月30日迄掲載